大館の歴史散歩

市内の遺跡を訪ねて ⑤

大館地域の遺跡

旧市内は、東側の長根山・鳳凰山などの山塊から派生して西側へのび、長木川と米代川の侵食を受けて、西側を頂点とするほぼ三角形をした舌状の台地を中心に開けています。

旧市内の遺跡は台地上の縁側に分布しており、遺跡詳細分布調査では、二カ所の城館跡を含む七カ所が確認されています。

長木川を望む旧市街地東端の北側には、戊辰戦争で佐竹大和が本陣を置いた別邸青嵐亭跡が台地縁に沿って細長くあり、庭園遺構などが確認されています。また、八幡神社西側縁には、平安・中世・近世の集落跡が存在すると考えられる「金坂遺跡」があり、土師器、須恵器、中世陶器、磁器などが確認されています。台地南縁、下を柄沢川が流れる旧共同墓地跡の「扇田道下遺跡」は、職訓短大誘致のため平成二年度に発掘調査が行われました。調査の結果、平安時代中期の竪穴住居跡十八棟、掘立柱遺構、溝遺構、土師器などが確認され、同時代の集落跡と考えられています。このほか、若干の縄文時代中・後期の土器片が確認されました。同じく南縁の米代川を望む台地には、縄文晩期の「太平山遺跡」があり、土器、土製品が確認されています。小・中学生のころ、ここで土器を探した記憶がある人もいることでしょう。また、太平山遺跡と道路を挟んで、第一中学校裏側の稲荷神社境内周辺には、平安、中世期の「稲荷中岱遺跡」があり、土師器、中世陶磁器などが確認されています。

青嵐亭跡遠景

城館跡は、片山方面に向かって大館新橋手前右側の小高い場所（通称・土飛山）に、空堀、郭などが確認されており、土飛山館と呼ばれています。土飛山館についての記録は不明ですが、浅利家重臣片山氏の居館跡とする説もあります。

旧市内の遺跡紹介の最後は、市民の憩いの場所大館城址です。

大館城は、天文年間に浅利勝頼が築いたと伝えられ、慶長十五年に佐竹氏家臣小場義成が初代大館城代となりました。北側は崖を利用し、南側には二重の堀と土居を巡らした、平城形式の館づくりでしたが、元和六年の諸城破却の時に櫓（規模、場所不明）を引き払ったという記録が残っています。慶応四年の戊辰戦争の時に城代佐竹大和が自焼を命じ、大館城はその姿を消しました。

旧市街地は宅地化が進み、その地に眠る遺跡の確認には、市民の皆さんのご協力をお願いしなければなりません。

市役所史跡探訪会

私の本棚

中央図書館新着図書

『ツール・ド・フランスを追いかけて』

三宅　寛著　白水社

フランス全土にわたり３週間を費やして走り抜く、世界最大の自転車レース「ツール・ド・フランス」。アルプスやピレネーの難所を越えて 4,000 kmにおよぶ苛酷なレースと、それを取り巻く沿道の人々を追い続けたフォト・エッセイ。

一般書　◇石濤（井上靖）◇パンドラの箱あけちゃった（森村桂）◇一九四五年、ぼくは中学生だった（井出孫六）◇朝市と市場の旅（主婦と生活社）◇ときどき起きてうたた寝し（阿川佐和子）◇草の径（松本清張）◇瞳子、花あそび。（安達瞳子）　ほか

児童書　◇手づくりおもちゃ大図鑑（菅原道彦）◇光の科学（平田雅子）◇月がのぼるまでに（武田鉄矢）ほか

９月のテーマ関連図書コーナー

『南方熊楠』

親子読み聞かせ会

毎月第１金曜日　午後２時30分から

中央図書館の休館日

９月16日、23日、26日、10月10日

クイズ　広報　おおだてがヒント

▽問題

①職訓短大が開設する学科はいくつ？

②秋田短大誘致促進期成同盟会、設立総会は何月何日でした？

③新たに市の文化財になったのは何件？

④10月5日と6日、長木川市民ひろばに開村されるのは何村？

⑤今年度２回目の施設めぐりへ親子でどうぞ。開催日はいつ？

▽応募方法

ハガキに住所、氏名、性別、年齢、答え（例①――②――）を書いてご応募ください。

▽締め切り

９月26日（木）当日消印有効

▽応募先

〒017 大館市字中城20番地

広報おおだてクイズ係

※全問正解者の中から、抽選で５人に記念品をお贈りします。

▽８月16日号の答

①ＨＯＴ函　②７月31日　③マシュー・パコス　④縫戸山　⑤９月16日

▽８月16日号の当選者

・斎藤芳子さん（泉町）
・木村京子さん（西大館町）
・棟方武子さん（字水門前）
・山田スズヱさん（御成町３丁目）
・中田綾子さん（緑ケ丘）

※応募総数１０６、そのうち全問正解者は93人でした。